

2026年1月30日

空港施設株式会社

中長期経営計画（FY2022-FY2028）
【見直し2025】

重点施策Ⅲ

国内航空貨物ターミナル地区遮熱塗装の竣工について

～遮熱効果で空調負荷を軽減、環境改善に向けた取り組みを継続中～

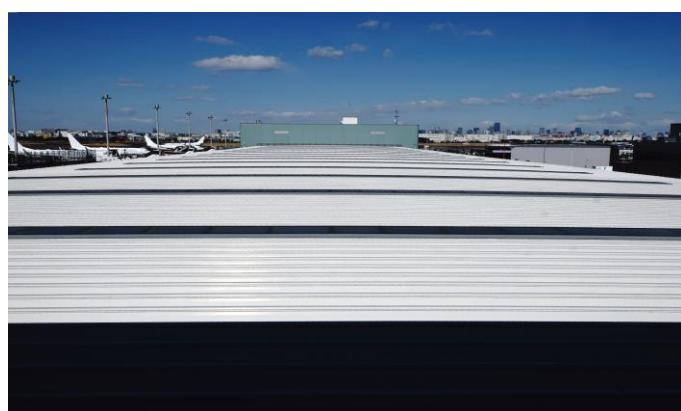
空港施設株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：田村 滋朗）は、羽田空港国内航空貨物ターミナル地区において、施設屋根への遮熱塗装を段階的に進めておりましたが、このたび東側貨物地区、西側貨物地区合わせて約 6.7 万m²にわたる全施設の塗装が 2026 年 1 月 30 日に完了しましたので、お知らせいたします。

本取り組みは、作業環境の改善および環境負荷の低減を目的として実施しております。遮熱塗装を実施することにより、太陽光の赤外線を反射させ、屋根表面温度を最大 23℃程度低減できることから、室内温度を最大 2.5℃程度低減することが可能となり、現場で作業する方々の快適性向上、環境負荷の低減にも貢献します。（※各数値はメーカーCATログ値による）



日本ペイント株式会社 Web サイトより引用

なお、遮熱塗装の実施は、東京国際空港脱炭素化推進計画に基づき CO₂削減に取り組む中で、当社が中長期経営計画で掲げる重点施策Ⅲの一部として実施する環境整備の一環であります。今後も持続可能な事業運営を目指し、快適な作業環境の改善および環境負荷の低減に向けた取り組みを継続してまいります。



以上

【本件に関するお問い合わせ先】
空港施設株式会社 経営企画部 広報・IR 担当
電話：03-3747-0953（9:00～17:00）
※土日祝および当社休業日を除く